

根来山げんきの森だより131号

根来山げんきの森倶楽部
<http://genkinomori.jp/>

げんきの森3・4月のお知らせ

○げんき砦の塗装

手作りの森頂上にある「げんき砦」を3月20日から塗装しました。防腐効果の強いクレオソートを使用しましたので、強い臭いがしばらくしますがご容赦下さい。

○4/29(水)里山まつり

げんきの森最大のイベントです。山菜料理、窯焼きピザなどのグルメの他、ツリークライミング、ネイチャーゲーム、自然観察などのプログラムも盛りだくさん。

プログラム

- 9:30 受付開始(整理券発売・配布開始)
10:00 開会 主催者あいさつ(日程説明)
10:10 遊歩道健康ウォーク(～15:00)
探らずに撮ろうコンテスト(～15:00)
自然観察会(～11:10)

- ネイチャーゲーム(～11:10)
クラフト(～11:10)…有料
ツリークライミング(～12:00) 有料、要予約
はじめての冒険(～12:00)
11:00 野外料理(～14:00)…有料
13:00 里山コンサート
14:00 自然観察会(～15:00)
ネイチャーゲーム(～15:00)
クラフト(～15:00)…有料
ツリークライミング(～15:30) 有料、要予約
初めての冒険(～15:30)

注・有料イベントは受付で整理券を販売します

- ・ツリークライミング(有料)
ロープを使って木登り体験、樹上の世界へ
事前申込が必要です(受付:4/6から)
定員 10名(各回)
- ・はじめての冒険(無料)
子どもだけで森の中の冒険
定員10名(各回) 小学校低学年対象

根来山の草木 ヒメオドリコソウ(シソ科)

オドリコソウという華麗な花の植物がありますが、ヒメオドリコソウはそれより花が小さいためこの名が付けられました。

オドリコソウは在来種(元々日本にあった植物)で、あまり分布範囲を広げる能力は高くありませんが、ヨーロッパ原産帰化植物のヒメオドリコソウの分布拡大能力はなかなか見事です。種子にアリの大好物のエライオソームという付着物がありこれを目当てにアリが種子を運びます。アリはエライオソームを食べると種子を土の中に捨てます。

ヒメオドリコソウの種子は土の中でしか発芽できないようなのですが、アリが土の中に運んでくれるので発芽できるのです。それに、

エライオソームによって

靴底にもくっつきやすいので人の力で遠くまで運ばれます。また、ヒメオドリコソウはホトケノザなどに比べて他の植物を排除する力が強く(この力のことをアレロパシーといいます)群落を作り始めると猛烈な早さで大きな群落を作ります。

ただ、よく肥えて日当たりのいい畑のような環境が好きな植物なので里山の中にまで入り込む力はありません。広場周辺や車道沿いを探せばすぐに見つかります。





根来山げんきの森

3月～4月の催し

昆虫調査隊員募集中:基本的に子どもを中心

に、その保護者と活動しています。活動日は毎月第2日曜日。昆虫の好きな方は参加してみてください。

倶楽部員募集中: 私たちと一緒に、森林公園の整備やいろいろな活動をする仲間を求めています。

採らずに撮ろう写真(A4版)募集中: 根来山げんきの森で撮った写真を募集しています。「里山まつり」に展示します。管理棟までお持ち下さい。

4/4(土) 自然観察会

樹木は新芽出しています。げんきの森の桜はヤマザクラがほとんどなのでまだ花は残っていることでしょう。春の森を見て歩きましょう

日時：4月4日(土)13:00～

参加費：200円 (小学生以上)

申し込み：当日でも結構です。管理棟へお申し込み下さい。



4/5(日)ふれあいの森プレーパーク

--森で遊ぼう-- 毎月第1日曜日は「森で遊ぶ日」

3月は雨のため中止でした。久しぶりのプレーパークです。雨でなければいいのですが。

お弁当とお茶を持って来て、のんびり遊んで下さい。

日時：4月5日(日)10時～15時 (受付14時まで)

都合のいいときに来て遊んで下さい。

参加費：一人100円 (保険料として)

根来山げんきの森倶楽部の活動と催し

3月28日(土) 9:30～竹細工同好会

31日(火) 9:00～桜臨時開園

4月 4日(土)13:00～自然観察会

17:00～運営会

5日(日)10:00～プレーパーク

12日(日)10:00～昆虫調査隊

19日(日) 9:30～定例活動

25日(土) 9:30～竹細工同好会

28日(火) 9:00～臨時開園・里山まつり準備

29日(水) 8:00～里山まつり

それぞれの活動のお問い合わせは事務局または管理棟(Tel&FAX0736-61-7233)まで。火曜定休日
事務局E-mail: forest-o@ares.eonet.ne.jp

2/15作業日誌より 竹林整備

竹林整備作業に参加するのも竹林の場所に行くのも初めてでした。「竹林」と聞いていたのでうっそうとした竹林を想像していたのですが、竹も下草もきれいに整備されていて驚きました。

午前、チェーンソーを使っての伐採作業、樹木に絡み合っているかずらの処理などを行いました。

午後は、斜面の竹の伐採と整理、センリョウやマンリョウを保護するために印を付ける作業などを行いました。

作業前や作業中に、植栽されている数種類の竹や山菜のこと、以前はこの場所に僧坊があったという歴史などを説明していただきました。

植栽されている竹の中には、図鑑でしか見たことのない竹がいくつかあり、竹が好きな息子と感動してしまいました。

倶楽部員になって一年になりますが、初めての作業をする度に、驚きや感動を体験し、ますますげんきの森の魅力を感じています。

いい汗をかいた作業後に、見晴らしが良くなりすっきりした斜面を見てすがすがしい気分になりました。

「今日は、初参加の人たちのおかげで作業がはかどったなあ」と皆さんに言っていただき、ますます気分爽快で作業を終えました。(T.A)